

スクールカウンセラーからのおたより

明けましておめでとうございます。子年って、新しいことが始まり、繁栄が期待される年なのだそうです。まさに東京オリンピックの年ですね。この1年、皆さんはどんなことを始めようとしているのでしょうか。それはきっと、これからもっと広く、可能性に満ちた未来に通じていく出発点なのでしょうね。

ところで「可能性」とはどんな意味だと思いますか？「可能性とは、これから何者にでもなれるということであり、それはまた、今はまだ何者でもないということ」と言う人がいます。まだ何者でもないと言われて、ちょっと不安になった人もいるでしょうか。「こうなりたい」自分像を持っている人は幸いです。今はまっすぐ目指してください。でも何も見えてこなかった人も心配ありません。未来は、らせん階段のようにぐるぐる巡って、だんだん登っていく形もあるらしいのです。同じところを回っているだけのようで不安ですが、だんだん焦点が絞られ、ぽっかり空が見えてきます。「ああ、私はここへ来たかったんだ」と気づく日が来ます。未来は人と比べられるものではありません。早く着いたか、高いところに着いたかを見回しても、今を共に過ごした仲間は、各地それぞれの場でぐるぐる登っていたりして、新しい世界で生きていきます。

「何者」って肩書きではなさそうです。それは何をしている人が、何をしようとしている人が。「ああ、ここへ来たかったんだ」と思う所に着くためには、チョコチョコと動いていることが必要です。とりあえず今、面白いと思っていることを続けてみてはどうでしょう。あれは何だ？と興味を感じたことに首を突っ込んでみるのはどうでしょう。そうすると不思議なことに、次はどっちへ行ったらいいか矢印が出てくるんですよ。ウソだと思ったら、ぜひ一度試してみませんか？

1月の相談日は1/15（水）です。申込みは、相談担当の先生方にたずねてください。



スクールカウンセラー